

過去から学び そしてこれから

入場無料
要事前申込み

徳島県はここ数十年の間に、南海トラフ地震が発生すると言われています。
過去にも多くの地震を経験してきたことを、県内に残る地震津波碑から探ってみましょう。

そして、東日本大震災の被害とその復興支援に関わってきた専門家を招き、「逃げ地図」を通して地震・津波・台風・洪水などの自然災害から大切な人を守るため、日頃から各自で取り組める対策や、被災してしまった時の対処などについて学びます。

また、東京都墨田区にある「向島」に関する学術・芸術等の成果を集約し、このまちで生活する人たちに役立つ仕組み作りを提案・推進するグループの活動を紹介します。

開場 (受付) 13:50~

14:00~14:30

講演1 地震津波碑の歴史的価値

ー特に徳島県海陽町鞆浦の大岩についてー

徳島県文化資源活用課 岡田圭司氏

徳島県にて埋蔵文化財の保存・保護に携わる

14:40~16:40

講演2 東日本大震災からの復興と『逃げ地図』 向島学会の活動について

明治大学理工学部 教授 山本俊哉氏

研究分野： 都市計画、まちづくり、都市・建築防犯、都市防災



*参加ご希望の方は、事前申込み
(問合せ)をお願いします。

申込み締切 7月17日(月)

- ①氏名
参加人数
- ②所属、住所
- ③連絡先
をお忘れなく!



申込先QR



申込先(申込
フォーム付)QR

とくしま文化財マイスター連絡協議会とは…

文化財保護法に基づき、徳島県の歴史的建造物やまちなみ等の文化資源の発掘・保存・活用を推進することを目的に発足した団体です

令和5年7月22日(土)
藍住町総合文化ホール 大ホール
* 藍住町役場東側

午後14:00~17:00

入場無料

とくしま文化財マイスター連絡協議会

✉ tokubun_meister@yahoo.co.jp

TEL/FAX 088-624-2477(担当 高橋)